

神奈川県水産試験場研究報告

第 8 号

目 次

イワシ類漁況予報の根拠と検証 春季の大羽イワシの予測	三谷 勇 1
東京湾クルマエビの研究 移 動	今井利為 9
東京湾のマダコ資源の研究 皮下染色による標識放流調査 (移動・漁獲率)	土屋久男・矢沢敬三・作中 宏 17
東京湾におけるカタクチイワシの粗脂肪量と体長・肥満度との関係	池田文雄 27
江奈湾に於ける栄養塩類の分布の特徴	矢沢敬三・池田文雄・水津敏博・笠原定夫 31
カヤモノリ科有用海藻の養殖に関する研究	久保昭史 41
キンメダイの標識放流結果について	杉浦暁裕・故 増沢 寿・亀井正法 49
業績番号一覧表	63

神奈川県水産試験場業績番号一覧表

業績番号	著者	論文名	業績番号 取得年月日	備考
86 109	今井利為	昭和61年度地域重要新技術開発研究報告書	62. 1.26	神水試資料No.334
86 110	近山通正 金杉佐一 今井利為	昭和61年度放流技術開発事業報告書 放流漁場高度利用技術開発事業（アワビ類）	62. 1.26	" No.335
86 111	花本栄二	太平洋におけるメバチの分布	61. 9.22	水産海洋研究会報
86 112	花本栄二	Effect of oceanographic environment on bigeye tuna distribution. (海洋環境がメバチの分布に与える影響)	61.10. 1	"
86 113	高間 浩 田内 大 武富正和 城条義興 宮田 智	昭和61年度 回遊性魚類共同放流実験調査事業報告書	62. 1.28	神水試資料No.333
86 114	三谷 勇	相模湾奥部シラス漁場におけるカタクチイワシ魚群の仔稚魚組成魚探映像による判定	62. 2.26	水産海洋研究会報
86 115	三谷 勇	カタクチシラスの主要餌料生物 Oithona 属かいあし類の相模湾奥部シラス漁場内における分布特性	62. 3.10	日本水産学会誌投稿
87 116	中田尚宏	東京湾におけるシャコの初期成長および成長と年齢について	62. 4.13	水産海洋研究会報投稿
87 117	三谷 勇	イワシ類漁況予報の根拠と検証 春季の大羽イワシの予測	62. 6. 6	神水試研究報告No.8
87 118	原口明郎	相模川河口域四季別底生生物の変化	62. 7. 9	神奈川県の水生生物
87 119	今井利為	東京湾クルマエビの研究 移動	62. 7.10	神水試研究報告No.8
87 120	土屋久男 矢沢敬三 作中 宏	東京湾のマダコ資源の研究 皮下染色による標識放流調査（移動・漁獲率）	62. 7.22	"
87 121	池田文雄	東京湾におけるカタクチイワシの細脂肪量と体長・肥満度との関係	62. 7.27	"
87 122	三谷 勇	相模湾のシラス漁場におけるカタクチシラス魚群の日令特性	62. 9. 1	日本水産学会投稿
87 123	矢沢敬三 池田文雄 水津敏博 笠原定夫	江奈湾に於ける栄養塩類の分布の特徴	62. 9. 2	神水試研究報告No.8
87 124	久保昭史	カヤモノリ科有用海藻の養殖に関する研究	62. 9. 4	"

業績番号	著者	論文名	業績番号 取得年月日	備考
87 125	杉浦暁裕 故増沢 寿 亀井正法	キンメダイの標識放流結果について	62. 9. 8	神水試研究報告No.8
87 126	三谷 勇	シラス期を中心としたカタクチイワシのシラス地場内における食性	62. 9.16	日本水産学会投稿
87 127	竹内正一 小倉道男 根本雅生 花本栄二	大西洋におけるメバチの漁獲分布	62. 9.22	”

本 報 告 略 号

神 水 試 研 報

Abbreviation of this bulletin

Bull. Kanagawa Pref. Fish. Exp. Stn.

編 集 委 員 会

委員長 中 込 淳
委員 原 昂, 古谷 清, 佐々木英之助
原口 明郎, 三谷 勇, 中田 尚宏
今井 利為, 沼田 武, 高田啓一郎
龜山 勝, 水津 敏博, 岡部 勝

昭和62年10月20日 印 刷

昭和62年10月31日 発 行

発行所 神 奈 川 県 水 産 試 験 場
神奈川県三浦市三崎町城ヶ島養老子
電話 三浦 (0468) 82 2311(代)
郵便番号 238 02

発行者 増 田 順 行
印刷所 平 井 印 刷 所

BULLETIN
OF THE
KANAGAWA PREFECTURAL
FISHERY EXPERIMENTAL STATION
No. 8

CONTENT

MITANI I. : Foundation and verification of forecasting on the description and abundance of sardine and anchovy that comes over to off Kanagawa prefecture-I -Estimate of adult sardine in the fishing season of the spring.-	1
IMAI T.:The study of <i>Penaeus japonicus</i> BATE in Tokyo Bay- The migration	9
TSUCHIYA H., K.YAZAWA and H.SAKUNAKA: The study on octopus (<i>Octopus vulgaris</i> CUVIER) resource in Tokyo Bay- The migration of common octopus with marking.	17
IKEDA F.:The relationship between body length or condition factor and crude fat quantity of Japanese anchovy off Kaneda in Tokyo Bay.	27
YAZAWA K., F.IKEDA.T.SUIZU and S.KASAHARA : Distribution properties of nutrient salts in Ena Cove water.	31
KUBO S.:The study on culture of Scytosiphonaceae.	41
SUGIURA A., late H.MASUZAWA and M.KAMEI : On tagging experiments of <i>Alfonsino</i> , <i>Beryx splendens</i> LOWE.	49
